

文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業

矢掛まちなみ石めぐり

―座する水石と石彫の軌跡展―

2026.9.4fri-9.27sun

会場：矢掛商店街周辺

主催：一般財団法人矢掛町観光交流推進機構/岡山県

共催：のみぎりズム実行委員会/一般社団法人やかげまるごと商店街振興会

後援：矢掛町/矢掛町教育委員会

9/19・23・26
彫刻家による
「石の見せ方・飾り方」
ワークショップ

参加
無料

<文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業>

岡山県では、地域との連携・協働により、地域の多様な文化芸術資源を活用して、地域の魅力や価値を高め、地域を元気にするとともに、県民の皆さまに対して優れた文化芸術に触れる機会を提供しています。

矢掛まちなみ石めぐり

一座する水石と石彫の軌跡展ー

2026.9.4fri-9.27sun

見学
無料

矢掛商店街周辺(石彫展示) 野外展のため24時間見学可

道の駅「山陽道やかげ宿」(矢掛石展示) 9時~17時

風情ある矢掛の町並みと石のアートが融合する、特別な展覧会

宿場町の面影を残す矢掛のまちなかを舞台に、石の芸術が響き合います。

手技によって命を吹き込まれた「現代彫刻」と、幾星霜もの歳月が形作った「水石の歴史」。

新旧の石が持つ豊かな魅力を、まちなか散策とともに体験していただける特別な期間です。

人の手で紡ぐ「現代彫刻」の軌跡

先行して行われる公開制作「ザ・のみぎりズム2026」にて、岡山県内外から集まった9名の彫刻家たちが、機械工具を使わず、昔ながらの「のみぎり(手作業)」で制作した石彫作品を商店街を中心に野外展示します。作家の技と魂がこもった、力強い現代アートの息吹を感じてください。

彫刻家による
「石の見せ方・飾り方」
ワークショップ
9/19・23・26

参加
無料

会場: やかげ町家交流館

11時・13時・15時/定員: 各回25名

現代の彫刻家ならではの視点から、石が持つ美しさの引き出し方や、空間を彩る飾り方のコツを楽しく学べます。

歳月が創り上げた「水石(Suiseki)」の歴史

矢掛町民の皆さまが大切に所有し、持ち寄られた地元の銘石「矢掛石」を展示します。水石とは、古くから歴代天皇や文化人に愛され、今や「Suiseki」として世界中で注目されている日本独自の伝統文化です。大自然の険しい山岳や島々を小さな一石に写し取った、自然芸術の極致をご堪能いただけます。

水石(すいせき)とは

14世紀の南北朝時代に中国から伝来した愛石趣味を起源とする、日本独自の鑑賞文化です。後醍醐天皇をはじめとする歴代の天皇に愛され、室町時代の茶道や東山文化の発展とともに、小さな自然の風景を室内に見立てて楽しむ芸術として定着しました。

たった一つの自然石の形状や紋様から、大自然の山水景観や森羅万象、ひいては大宇宙を感じ取り、侘び寂びに通じる幽玄な世界に心を遊ばせる。日本の水石は、まさに日本の美意識の神髄であり、自然芸術趣味の極致といえます。現代では「Suiseki」として世界中に愛好家が存在し、自然をミニチュア化する盆栽文化とともに、その精神性が国際的な注目を集めています。

矢掛石(やかげいし)とは

現代では矢掛町産のブランド石材(白桜みかげ・備中青みかげ)として知られますが、水石としては「変班礪岩(へんはんれいがん)」や「輝緑岩(きりよくがん)」を主とする、濃緑色の自然石を指します。水石の最高峰である「山水景石」が多く産出される矢掛石は、その硬度ゆえに険しい山岳などの景観を小ぶりながらも写し取った形状が残りやすく、高梁川水系の恵みを受けた中国地方を代表する銘石として、古くから愛好家に珍重されています。



主催: 一般財団法人矢掛町観光交流推進機構/岡山県

共催: のみぎりズム実行委員会/一般社団法人やかげまると商店街振興会

後援: 矢掛町/矢掛町教育委員会

お問い合わせ: 一般財団法人矢掛町観光交流推進機構

岡山県小田郡矢掛町矢掛1989番地 矢掛ビクターセンター問屋内

Tel:0866-83-0001